

第 3 章 計画の基本理念と施策の展開

第3章 計画の基本理念と施策の展開

1. 基本理念

豊かな緑の重層都市 金沢

～金沢の「地形」「歴史文化」「都市」が育んできた緑を次の世代に～

本市の緑は、「地形が生み出した緑」を基盤とし、「歴史文化を反映した緑」や公園緑地、街路樹等の「都市の緑」が良好な関係を保ち、重層性をなしています。

近年、少子高齢化の進行と将来的な人口減少が予測される一方、北陸新幹線開業に伴う交流人口の増加など、都市環境が大きく変化しています。社会が成熟期を迎えるにあたり、これからは、緑の質を高め、市民生活の中で、積極的かつ柔軟に活用する視点が求められています。

本計画では、『**豊かな緑の重層都市 金沢 ～金沢の「地形」「歴史文化」「都市」が育んできた緑を次の世代に～**』を基本理念に掲げ、市民、事業者、大学、NPO法人等の多様な主体との連携による活動を通じて、市民にとって真に価値ある豊かな緑のまちづくりを目指します。



金沢駅西上空からみた市街地と緑

2. 緑のまちづくりの視点及び基本方針・施策

基本理念を実現するため、緑のまちづくりの視点を設定し、基本方針とその施策を次に示します。

1) 視点

金沢の地形、歴史文化、都市が育んできた豊かな重層性ある緑を次の世代に引き継ぐためには、行政だけでなく、市民、事業者等の多様な主体が連携し、それぞれの役割分担のもと、緑の継承と活用に取り組んでいかなければなりません。

まず、変わりゆく時代においても貴重な緑の資産を適切に保全し、緑の機能を暮らしの質の向上に活かしていくたゆみない努力が必要です。

また、地域が主体となった緑のまちづくり活動を通じて、地域の課題を自ら解決していく発想と工夫、そして仕組みづくりが重要です。

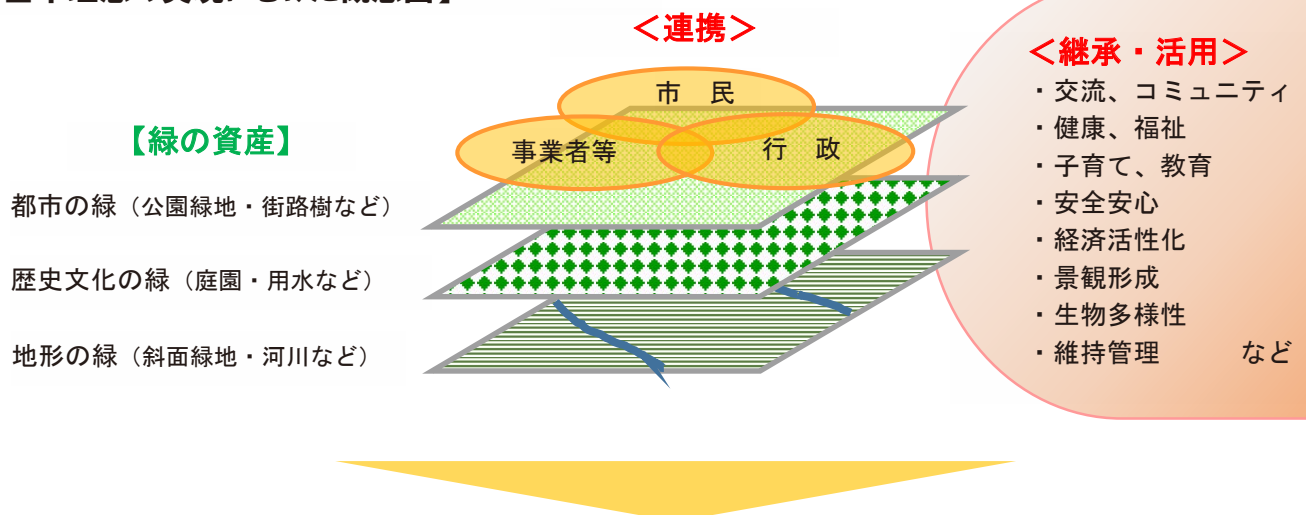
これらのことから、「継承」「活用」「連携」に基づく3つの視点を設定し、本市の緑の資産の価値を高め、次の世代に引き継ぐ施策を展開します。

視点1：貴重な緑を守りながら良好なかたちとして継承する

視点2：多様な市民ニーズや地域の課題に応じた緑の活用を進める

視点3：緑のまちづくり活動において多様な主体との連携を進める

【基本理念の実現にむけた概念図】



継承・活用・連携の視点により、**緑の資産**の**価値**を高め、
次の世代に引き継ぐ

2) 基本方針・施策

視点1：貴重な緑を守りながら良好なカタチとして継承する



基本方針1 金沢の暮らしと営みが育んだ緑を守り、引き継ぐ【継承】

本市の緑は、河北潟や犀川・浅野川、卯辰山丘陵・小立野台地・寺町台地等の「地形が生み出した緑」を基盤に、先人たちから受け継いできた社寺林、町家の庭等の「歴史文化を反映した緑」、そして公園緑地や街路樹等の「都市の緑」により、重層性をなしていることが大きな特徴です。これらの重層性ある緑が一体となって、動植物の良好な生息・生育環境として、また、市民や来訪者にとって快適な空間や美しい景観を形成し、金沢のまちの魅力や品格を高めています。

本市では、公園緑地や街路樹の整備と維持管理のほか、保全区域や文化財等の指定、市独自条例に基づく各種保全策や助成制度など、様々な施策を講じることで、重層性ある緑を継承してきました。

しかしながら、老朽化した公園や樹勢が衰えた樹木、巨木化した街路樹の増加に伴う大きな財政負担が予測されているほか、保全指定された斜面緑地の荒廃や保存樹・樹林等の持続可能な維持管理の難しさ等が顕在化しており、これまで受け継いできた緑の質の低下が懸念されています。

金沢の暮らしと営みが育んできた貴重な緑を良好な形で後世に引き継ぐため、都市の緑の効率的な維持管理や計画的な更新に取り組むほか、保全策の周知徹底や助成制度の適切な運用によって、地域のシンボルとなる歴史文化の緑や本市の特色ある地形の緑の継承を図ります。



施策

- 都市の緑の維持管理の推進
- 特色ある地形の緑の継承

- 地域のシンボルとなる緑の継承

視点2：多様な市民ニーズや地域の課題に応じた緑の活用を進める



基本方針2 金沢の多様な緑を活かし、魅力と質を高める【活用】

緑は、市民の日常における様々な生活シーンの中で利活用される空間として、また、非常時の避難場所など、多機能の発揮が期待できる市民共有の資産であり、貴重な生活基盤（インフラ）です。

本市では、多くの公園緑地や地域の景観と調和した街路樹が存在するほか、庭園や用水、寺社等の地域の歴史に根ざした緑、市街地の背景に広がる斜面緑地、まちに潤いを与える川筋の緑など、市民生活にやすらぎを与え、来訪者をもてなす緑を形成してきました。

しかしながら、社会情勢や地域の人口構造等の変化により、これらの緑に対するニーズが多様化している一方、公園の利用調整のための規制やルール等により、十分に機能を発揮できていない現状も見られます。また、地域コミュニティの活性化や賑わい、交流の創出等にむけた緑の機能の発揮が期待されており、潜在的な利活用の可能性も含め、必要な機能を探っていく必要があります。

今後、地域のまちづくりにおける課題解決にむけ、多様な機能を効果的に組み合わせ、新たな価値を生む緑空間を創出するとともに、防災機能の強化等に取り組みます。また、水と緑のネットワーク形成をさらに進めるほか、地域主体の緑のマネジメント体制を整え、市民とともに公園の適切な機能分担や再編によって、都市の緑の魅力を高めます。さらに、歴史文化に根ざした地域の特徴的な緑の魅力の向上、地形が織りなす魅せる緑と癒しの緑の創出や利活用など、金沢のまちの魅力、緑の質を高めるかたちで活用します。



施策

- | | |
|-------------------------------|----------------------------|
| ●新たな価値を生む緑空間
（グリーンインフラ）の創出 | ●市民の安全を支える緑の防災機能の
活用・充実 |
| ●魅力ある水と緑のネットワーク
の形成 | ●地域特性に応じた緑のマネジメント
の推進 |
| ●地域の特徴的な緑の魅力の向上 | ●魅せる緑・癒しの緑の創出・利活用 |

視点3：緑のまちづくり活動において多様な主体との連携を進める



基本方針3 金沢の緑のまちを支える人を育み、つなげる【連携】

金沢の重層性ある緑を柔軟に使いこなしながら、次世代に継承するためには、地域や利用者とのコミュニケーションを通じて、ニーズを的確に把握し、運営・管理することが重要です。平成29（2017）年の都市公園法の改正では、事業者による公共還元型の収益施設の設置管理制度の創設により、公園内収益施設の設置管理許可期間の延伸や施設の建ぺい率の緩和が図られるなど、民間活力を導入しやすい環境が整備されました。

本市では、「かなざわ緑と花の会」や「緑を育て金沢を美しくする会」等との協働によって花いっぱい運動に取り組み、各種イベントの開催等の緑化活動を支援してきました。また、維持管理面においては、公園愛護制度や公園等里親制度を活用した登録団体との連携、保存樹・樹林や庭園、用水の維持管理の促進等に取り組んできました。

しかしながら、少子高齢化に伴う担い手の減少や活動内容の定型化が課題となっているほか、将来的な財政上の制約の厳しさが増す中で、持続的な緑化活動の展開や緑の維持管理、各組織の運営が困難になることが想定され、今後は、多様な主体との連携が不可欠になると考えられます。

金沢の緑のまちを支える人を育み、つなぐため、緑のまちづくりへの市民や事業者等の参画を促し、地域特性に応じた緑のマネジメントの仕組みを構築するとともに、より魅力ある緑化イベントの開催や機会の創出、効果的な情報発信等により、幅広い年齢層の市民の緑に対する意識向上を図ります。また、緑化活動や公園愛護活動等に携わる団体間交流の促進、新たな担い手の育成や支援など、多様な主体との連携にむけた取組を進めます。



施策

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| ●地域特性に応じた緑のマネジメントの推進 | ●緑化活動団体等の育成・支援 |
| ●各種イベント開催・情報の発信 | ●地域コミュニティとの連携強化 |
| ●市民協働による保全活動の促進 | ●自然や緑に触れ学ぶ機会の充実と保全活動の促進 |

3. 施策の構成

	都市の緑（公園緑地・街路樹など）		歴史文化の緑（庭園・用水など）	地形の緑（斜面緑地・河川など）	
継承	<div>■都市の緑の維持管理の推進</div> <div>①公園緑地・街路樹の適切な維持管理の実施<ul style="list-style-type: none">◎公園緑地の適切な維持管理◎安全な交通環境を確保する街路樹の適切な維持管理◎環境に配慮した公園緑地・街路樹の維持管理</div> <div>②効果的な維持管理手法の確立</div> <div>〔新〕専門家等の意見を踏まえた維持管理手法の検討</div> <div>〔新〕ICTやAI技術の導入検討</div>		<div>③計画的な施設更新</div> <div>〔新〕公園施設の計画的かつ適切な更新</div> <div>◎計画的な街路樹リニューアルの実施</div> <div>④生態系ネットワークの強化</div> <div>◎公共施設における郷土種樹木の植栽</div> <div>〔新〕都市農地の維持・保全</div>	<div>■地域のシンボルとなる緑の継承</div> <div>①保存樹・樹林等の指定と良好な保全管理<ul style="list-style-type: none">◎保存樹・樹林等の適切な指定◎管理奨励金や補助制度の適切な運用◎保存樹・樹林カルテの作成と維持管理サポートの実施◎維持管理の手引きの周知・徹底</div> <div>②市民共有の財産としての緑の継承促進（庭園等）</div> <div>〔新〕貴重な緑資産としての文化財指定等による継承</div>	<div>■特色ある地形の緑の継承</div> <div>①斜面緑地や丘陵地等の緑の継承<ul style="list-style-type: none">◎地区・区域指定や条例に基づく保全・継承◎許可・事前届出制度等の的確な運用◎竹林の拡大防止◎松くい虫対策の実施◎支援制度の周知・活用</div> <div>②河川の緑の保全<ul style="list-style-type: none">◎犀川・浅野川堤防沿い等の緑の保全・維持管理</div> <div>〔新〕川筋に面した民有地の緑の保全</div> <div>③海岸や河北潟周辺の緑の継承<ul style="list-style-type: none">◎海岸保安林（防風林）の育成◎こなん水辺公園の管理</div> <div>④農地・森林の多面的機能の維持<ul style="list-style-type: none">◎農地の保全◎計画的な森林整備の推進</div>
	<div>■新たな価値を生む緑空間（グリーンインフラ）の創出</div> <div>①公共公益施設の魅力的な緑化空間の創出<ul style="list-style-type: none">◎公共公益施設の敷地内の緑化</div> <div>〔新〕緑化空間の地域開放</div> <div>②民有地における良質な緑化の促進<ul style="list-style-type: none">◎住宅地の緑化促進◎事業所の緑化促進◎ブロック塀から生垣緑化への移行促進</div> <div>③暫定緑化空間の創出</div> <div>〔新〕低未利用地への市民緑地認定制度の活用<ul style="list-style-type: none">◎商店街来街者利便施設整備事業等の活用</div> <div>④特色ある公共緑化空間の整備</div> <div>〔新〕卯辰山公園の魅力向上</div> <div>〔新〕市民のスポーツ文化を支える運動公園の整備</div> <div>〔新〕児童遊園の有効活用</div> <div>■市民の安全を支える緑の防災機能の活用・充実</div> <div>①公園緑地の防災機能の強化</div> <div>〔新〕広域避難地としての公園の防災機能の強化<ul style="list-style-type: none">◎防災施設の利用環境に配慮した公園改修</div> <div>〔新〕排雪場としての公園の活用<ul style="list-style-type: none">◎雨水の貯留・排水機能を活かした公園・街路樹の整備</div> <div>②まちなか緑の防災空間の整備・創出</div> <div>〔新〕防災まちづくり協定の締結による防災広場の整備</div> <div>〔新〕緑の防災空間としての市民緑地の活用</div>	<div>■魅力ある水と緑のネットワークの形成</div> <div>①骨格をなす水と緑のネットワークづくり<ul style="list-style-type: none">◎西部緑道の延伸整備</div> <div>〔新〕水と緑のアプローチ空間づくり</div> <div>◎幹線道路沿道の豊かな緑化空間の創出</div> <div>②水と緑のまちなか交流軸（回廊）の形成</div> <div>〔新〕観光アクセスルートにおける緑化空間の創出</div> <div>〔新〕交差点ガーデンの創出<ul style="list-style-type: none">◎用水・惣構沿いの緑化促進◎橋詰空間等における緑陰休憩スポットの整備</div> <div>〔新〕眺望点の修景整備</div> <div>■地域特性に応じた緑のマネジメントの推進（公園緑地の機能分担・再編）</div> <div>①地域の実情を踏まえた公園緑地の機能分担・再編</div> <div>〔新〕地域とのワークショップを通じた公園緑地の機能分担・再編計画づくり</div> <div>〔新〕「緑のコミュニティパーク」整備事業の実施</div> <div>②公園整備に関する制度及びあり方の見直し</div> <div>〔新〕「金沢市開発指導基準」の見直しによる公園整備の誘導</div> <div>〔新〕都市計画決定された公園のあり方の検討</div> <div>〔新〕既存小公園のあり方の検討</div>	<div>■地域の特徴的な緑の魅力の向上</div> <div>①歴史的な趣と一体となった緑化空間の修景・整備<ul style="list-style-type: none">◎金沢城公園・兼六園の整備促進◎外濠公園等の修景整備</div> <div>〔新〕卯辰山公園魅力向上事業に基づく改修・整備</div> <div>◎本多町歴史文化ゾーンの整備</div> <div>◎歴史的風致維持向上にむけた緑の維持・向上</div> <div>②庭園・緑地等の新たな利活用</div> <div>〔新〕庭園公開やオープンガーデン等による利活用促進</div> <div>◎伝統文化・季節行事等における利活用</div> <div>③水と緑を活かした夜間景観の魅力向上</div> <div>〔新〕「水と緑のライトアップ」の実施</div> <div>〔新〕「四季の緑ライトアップ」の実施</div> <div>◎「白鳥路ホテル観賞のタペ」の実施</div>	<div>■魅せる緑・癒しの緑の創出・利活用</div> <div>①地形を活かした魅せる緑の創出</div> <div>〔新〕眺望景観に配慮した緑の魅力向上</div> <div>〔新〕川筋景観としての緑の魅力向上</div> <div>②自然が広がる癒しの緑の利活用<ul style="list-style-type: none">◎丘陵地を活かした眺望スポット・散策路の活用◎河川を活かしたレクリエーション空間としての利活用◎海岸の緑を活かした憩いの場の活用◎農地の有効活用</div>	
活用					

	都市の緑（公園緑地・街路樹など）		歴史文化の緑（庭園・用水など）	地形の緑（斜面緑地・河川など）
連 携	<div>■地域特性に応じた緑のマネジメントの推進 （公園緑地の魅力発揮にむけた運営・管理）</div> <div>①民間活力等を活かした運営・管理と魅力あるサービスの提供</div> <div>【新】多様な主体との連携による魅力的なサービスの提供</div> <div>【新】Park・PFI制度等の活用</div> <div>【新】指定管理者制度の導入検討</div> <div>②公園緑地の柔軟な活用と利便性向上にむけた仕組みづくり</div> <div>【新】地域主体の緑のマネジメントの試行</div> <div>【新】地域別「公園等運営管理協議会（仮称）」の設立にむけた検討</div> <div>【新】公園の商業利用促進と利用料金の設定</div> <div>■緑化活動推進団体等の育成・支援</div> <div>①緑のまちづくりの担い手の育成</div> <div>◎ 将来の担い手となるボランティアの育成</div> <div>②地域に根ざした緑化活動推進団体のネットワーク形成</div> <div>【新】緑化活動団体の交流会や活動発表会等の開催</div> <div>③緑化活動に係る支援・報奨制度の見直し・充実</div> <div>【新】（公財）金沢まちづくり財団や民間企業との連携</div> <div>◎ 「緑の少年団」の活動活性化</div> <div>◎ ボランティア活動団体・リーダーに対する表彰制度の充実</div>	<div>■各種イベント開催・情報の発信</div> <div>①緑と花に関するイベントの充実</div> <div>◎ 「緑の相談広場」の充実</div> <div>【新】タイアップイベント・講座の開催</div> <div>【新】緑の観察会等の開催</div> <div>【新】効果的な緑化イベントの実施</div> <div>②緑に関する情報の効果的な発信</div> <div>◎ 多様な媒体を活用した情報発信</div> <div>【新】新技術を取り入れた情報発信による公園の利便性向上</div> <div>【新】市民が求めるニーズに応える的確な情報発信</div> <div>【新】公園の利用マナーや遊具の使い方についての情報発信</div> <div>■地域コミュニティとの連携強化</div> <div>①多様な主体との連携による活動展開</div> <div>◎ 公園愛護制度の見直し・普及</div> <div>◎ 公園等里親制度の見直し・団体登録の促進</div> <div>◎ 花いっぱい運動の発展促進</div> <div>◎ ボランティア・サポート・プログラムの推進</div> <div>◎ 沿道景観形成協議会との連携による緑化活動の実施</div> <div>②公園における交流の促進</div> <div>【新】公園の健康器具を活用した健康づくりの促進</div> <div>◎ 公園遊具の遊び方教室の開催</div>	<div>■市民協働による保全活動の促進</div> <div>①保存樹・樹林等の価値の認識向上</div> <div>【新】保存樹・樹林ガイドマップ等の作成</div> <div>【新】保存樹・樹林等を巡るツアー・見学会の実施</div> <div>②市民協働による歴史ある緑や用水の維持管理活動の促進</div> <div>◎ 市民協働による活動の促進</div> <div>◎ 維持管理活動の普及支援</div> <div>③歴史的なまちなみに彩りを加える園芸活動の促進</div> <div>◎ 地先園芸空間の創出促進</div>	<div>■自然や緑に触れ学ぶ機会の充実と保全活動の促進</div> <div>①自然や緑を体験・学習する機会づくり</div> <div>◎ 自然や緑を体験する機会の創出</div> <div>【新】教育機関との連携による「緑育」の推進</div> <div>②多様な主体と連携した農林地保全活動の展開</div> <div>◎ 民有林整備事業の推進</div> <div>◎ 地域ぐるみによる農地の保全</div>

4. 施策の展開

都市の緑（公園緑地・街路樹など）

【継承】都市の緑の維持管理の推進

	①公園緑地・街路樹の適切な維持管理の実施
	②効率的な維持管理手法の確立
	③計画的な施設更新
	④生態系ネットワークの強化

<取組内容>

①	公園緑地・街路樹の適切な維持管理の実施
◎ 公園緑地の適切な維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・（公財）金沢まちづくり財団による点検パトロールや専門業者による遊具定期点検等の実施、市民からの連絡や要望への迅速な対応により、公園施設全体の安全安心の確保にむけた適切な修繕や改修等による維持管理を行います。 ・樹木の生長に伴う道路及び民地への越境枝や繁茂した樹木等については、公園緑地内に見通しや道路及び民地との間隔の確保など、安全安心面に配慮した管理を進めます。
◎ 安全な交通環境を確保する街路樹の適切な維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺環境の変化に伴う街路樹の樹勢衰退や巨木化に伴う支障枝及び歩道舗装部の根上がり等の現象に対しては、関係部署等と連携して維持管理方針を定め、適切な管理を行います。
◎ 環境に配慮した公園緑地・街路樹の維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・地球環境への影響やごみ問題に配慮し、剪定枝や落ち葉の堆肥化、農薬の適切な使用など、環境にやさしい公園緑地や街路樹の維持管理に取り組みます。 ・市民生活への影響が大きいアメリカシロヒトリやチャドクガといった都市樹木害虫については、市独自の予防的防除や適正な農薬使用による駆除を行います。

②	効率的な維持管理手法の確立
<p>〔新〕 専門家等の意見を踏まえた維持管理手法の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園緑地や街路樹における効率的な維持管理手法の確立にむけて、広く市民や造園業者、学識経験者等の意見を踏まえた検討を行い、高齢化や人手不足に伴う維持管理上の課題対応に取り組みます。 <p>〔新〕 ICTやAI技術の導入検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最新のICTやAI技術等の活用による費用対効果、安全性等を研究しながら、より効率的な公園緑地や街路樹の維持管理手法の導入に取り組みます。 ・公園緑地に関する図面資料や施設更新、改修履歴等の電子データ化及び管理システムの改良により、効率的かつ適切な管理を進めます。 ・公園利用（使用）に関する諸手続等のインターネット環境を整備することで、利用者の利便性を高めつつ、管理の効率化に取り組みます。 	
③	計画的な施設更新
<p>〔新〕 公園施設の計画的かつ適切な更新</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化が進む公園施設については、公園施設長寿命化計画に基づき、定期点検を踏まえた維持や補修等による予防保全型管理と撤去や更新による事後保全型管理の的確な区分を行い、更新費用の縮減と平準化に努めるなど、持続可能かつ計画的な更新に取り組みます。 <p>◎ 計画的な街路樹リニューアルの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全安心な道路空間を維持するため、当該路線の立地特性や周辺環境に配慮し、衰退した危険木や巨木化した樹木等の適切な樹種見直しや再配置など、計画的な更新に取り組みます。 	
④	生態系ネットワークの強化
<p>◎ 公共施設における郷土種樹木の植栽</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園緑地をはじめとする公共施設においては、実のなる樹木や地域の植生を踏まえた樹木の植栽促進等により、地域における生態系ネットワークの中継点として機能する緑化空間を創出し、生物多様性の確保に努めます。 <p>〔新〕 都市農地の維持・保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市街化区域内の都市農地は、農作物の生産や供給だけでなく、都市の生態系ネットワーク面においても大きな役割を担うことから、農業振興施策と連携しながら、適切な維持、保全に努めます。 	

【活用】新たな価値を生む緑空間（グリーンインフラ）の創出

①公共公益施設の魅力的な緑化空間の創出

②民有地における良質な緑化の促進

③暫定緑化空間の創出

④特色ある公共緑化空間の整備

<取組内容>

① 公共公益施設の魅力的な緑化空間の創出

◎ 公共公益施設の敷地内の緑化

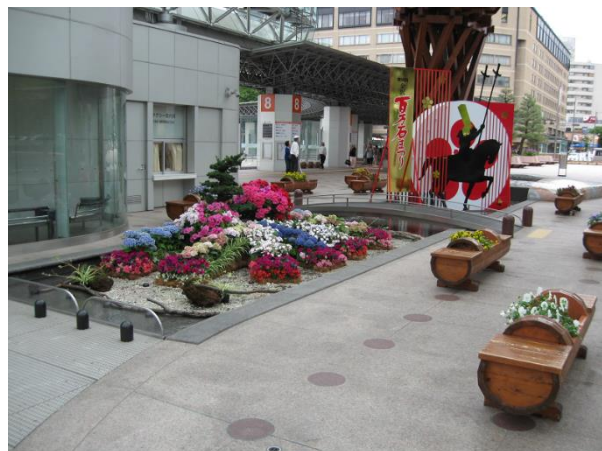
- ・ 市民や来訪者が多く訪れる公共施設の整備や改修時には、魅力ある敷地内の緑化空間の創出や確保に配慮します。また、公益施設においては、「公益施設等の緑化事業」の活用等により、敷地内の緑化を促進します。

【新】緑化空間の地域開放

- ・ 公共公益施設内の緑化空間については、地域が共有できる緑陰ある休憩スペースや園芸空間として開放するなど、施設と一体となった地域コミュニティ拠点としての利用を促進します。



地域に開放されている緑の散策路
（前田土佐守家資料館敷地内）



金沢駅もてなしドームの緑化

②	民有地における良質な緑化の促進
<p>◎ 住宅地の緑化促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 景観修景に係る緑化助成制度の活用や住宅の新築支援制度との連携のほか、地区計画やまちづくり協定に基づくルールへの運用、緑のまちづくり協定の締結により、住宅地の緑化を促進します。 <p>◎ 事業所の緑化促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ まとまった緑化空間の創出は、地域に潤いを与えるなど、地域の環境づくりに大きく寄与することから、「事業所等の緑化事業」や「屋上・壁面緑化助成事業」等の活用により、良質な緑化空間の創出を促進します。 ・ まちなか区域については、緑化地域の指定にむけた具体的な制度設計に着手するとともに、植栽内容を考慮したインセンティブ評価等を視野に入れた屋上・壁面緑化助成制度の見直しについて検討します。 ・ 都心軸沿道については、プランター等による飾花や公開空地を活用したオープンカフェなど、賑わいづくりにむけた緑化空間の創出を促進します。 ・ 工場立地法に基づく届出対象工場については、緑の工業団地等推進事業補助金（企業立地課）を活用しながら、周辺の生活環境との調和に配慮した良質な緑化空間の創出を促進します。 <p>◎ ブロック塀から生垣緑化への移行促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大地震等によるブロック倒壊による被害を未然に防止するため、危険ブロック塀の撤去に関する補助制度（建築指導課）と景観政策課所管の修景事業を併用した生垣緑化を積極的に促進します。 	
③	暫定緑化空間の創出
<p>【新】 低未利用地への市民緑地認定制度の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平面駐車場や空き地等の低未利用地は、まちの連続性や景観等に負の影響を与え、地域の魅力低下が懸念されるため、駐車場緑化を促進するとともに、市民緑地認定制度の導入及び活用等について検討し、町会等の地域が主体となった運営・管理による地域コミュニティの醸成に寄与する緑化空間を創出します。 <p>◎ 商店街来街者利便施設整備事業等の活用（商工業振興課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 商店街の街区内にある空地を活用して、ポケットパークやイベント広場、休憩所、コミュニティスペース等を整備する事業など、商店街活性化にも寄与する暫定的な緑のオープンスペースの創出を促進します。 	

④ 特色ある公共緑化空間の整備

【新】卯辰山公園の魅力向上

- ・ まちなか区域に隣接した市民の憩いの場である緑豊かな総合公園の卯辰山公園は、山頂部周辺のユースホステル跡地等の利活用のほか、花の名所や眺望スポットとしての改修、園路やサイン整備等を進めます。また、東山から卯辰山山麓寺院群界限とも連携した観光交流拠点として特色ある公園整備を進めます。

【新】市民のスポーツ文化を支える運動公園の整備

- ・ 市内外から多くの利用者が訪れる金沢城北市民運動公園や金沢南総合運動公園は、施設の老朽化や市民の新たなスポーツニーズへの対応を踏まえ、スポーツ文化の交流拠点となる公園として整備します。
- ・ 公園内の有料施設は、適切な維持管理や更新、利用ニーズに合った利用時間帯の設定等に努めます。
(スポーツ振興課、文化施設課)

【新】児童遊園の有効活用

- ・ 都市公園を補完する児童遊園は、地域の実情や周辺環境に応じて、有効な機能を発揮する緑化空間として改修できるよう、制度改正等に取り組みます。



卯辰山公園 四百年の森



金沢城北市民運動公園 金沢プール

【活用】市民の安全を支える緑の防災機能の活用・充実

①公園緑地の防災機能の強化

②まちなか緑の防災空間の整備・創出

<取組内容>

①	公園緑地の防災機能の強化
	<p>〔新〕 広域避難地としての公園の防災機能の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西部緑道や卯辰山公園、大乘寺丘陵公園、金沢城北市民運動公園、金沢南総合運動公園は、災害時の広域避難地として規模や公園施設を活かした防災機能が十分に発揮できるよう、計画的な整備を進めるとともに、効果的な施設の導入を検討します。 <p>◎ 防災施設の利用環境に配慮した公園改修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時の避難場所に指定されている公園を再整備する際は、個別の自然災害を考慮し、それぞれの地域において期待される役割を踏まえながら、地域の防災倉庫の適正な配置や防災施設の導入等を図ります。 <p>〔新〕 排雪場としての公園の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市の冬季の気候特性を踏まえ、大雪時の排雪場として公園を有効に活用できるよう、部分改修等による環境整備を進めます。 <p>◎ 雨水の貯留・排水機能を活かした公園・街路樹の整備（内水整備課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近年多発する記録的な大雨や都市型水害に備えるため、公園に調整池や雨水貯留槽、浸透枳を設置するなど、貯留や排水機能を備えた公園の整備や改修を進めます。 ・街路樹については、他都市の事例を研究しながら、街路樹の更新や歩道改修時に併せて、防災機能を備えた植樹帯としての改修を検討し、その対応に取り組みます。
②	まちなか緑の防災空間の整備・創出
	<p>〔新〕 防災まちづくり協定の締結による防災広場の整備（市街地再生課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・狭あい道路や木造住宅が多い密集市街地で防災まちづくり協定の締結によって整備を進める地区では、防災広場が十分機能するよう、防火水槽や防災倉庫、難燃性樹木の適切な配置等に考慮した整備を進めます。 <p>〔新〕 緑の防災空間としての市民緑地の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちなかの空き地等を活用して市民緑地を整備することは、地域の身近な避難場所として、また、火災延焼の防止等においても有効であることから、防災・減災機能の発揮も想定した市民緑地認定制度について検討し、その導入を図ります。

【活用】魅力ある水と緑のネットワークの形成

①骨格をなす水と緑のネットワークづくり

②水と緑のまちなか交流軸（回廊）の形成

<取組内容>

① 骨格をなす水と緑のネットワークづくり

◎ 西部緑道の延伸整備

- ・犀川と浅野川をつなぐ西部緑道は、防風林や緩衝緑地としての機能だけでなく、サイクリングロードや散策路など、市民のレクリエーション活動や地域コミュニティ活動の場としての機能の発揮にも配慮しながら、延伸整備を進めます。
- ・幹線道路や河川と緑道が交差する地域の交流拠点については、緑道全体としての設計思想に加え、地域コミュニティの利活用からみた機能発揮も配慮しながら整備します。

【新】水と緑のアプローチ空間づくり

- ・犀川や浅野川等の河川沿いにある公園緑地は、「公園施設長寿命化計画」に基づく更新や周辺の公共空間の整備に併せ、より利便性の高い空間として改修や整備を進めます。

◎ 幹線道路沿道の豊かな緑化空間の創出

- ・都心軸や西インター及び東インター大通り等の沿道は、道路管理者や沿道事業者、市民等との協働により、プランターによる飾花や植栽帯への地被類植物の植栽、民有地の緑化など、街路樹とあいまって豊かな表情を見せる緑化空間を創出します。

② 水と緑のまちなか交流軸（回廊）の形成

【新】観光アクセスルートにおける緑化空間の創出

- ・まちなかを訪れる観光客のアクセスルートや観光スポット周辺は、金沢特有の郷土種樹木や花、紅葉等の彩りが感じられる樹木の植栽、雪吊りや生垣等の伝統的造園技法を活かした緑化空間を創出します。
- ・ベンチや観光ルートサインの充実に併せてフリーWi-Fi環境を整備するなど、観光客が緑陰で休憩しながら快適に散策できる環境を支援します。

【新】交差点ガーデンの創出

- ・まちなかの主要交差点では、金沢らしさが感じられる魅力的な街路空間として、周辺のまちなみ景観との調和に配慮した庭のような緑化空間を創出します。

② 水と緑のまちなか交流軸（回廊）の形成

◎ 用水・惣構沿いの緑化促進

- ・ まちなか区域の用水や惣構沿いでは、周辺景観と調和した緑化による修景整備を行うとともに、市民協働の花いっぱい運動や民有地緑化の促進により、魅力ある「水と緑のまちなか交流軸（回廊）」を形成します。

◎ 橋詰空間等における緑陰休憩スポットの整備

- ・ 地域の主要な生活道路や観光客の散策路沿いでは、河川や用水の橋詰空間等を活用し、水と緑が調和した休憩スポットの整備を行います。

【新】眺望点の修景整備（眺望景観の保全：景観政策課）

- ・ 眺望景観形成条例に基づく新たな眺望点周辺については、魅力ある視点場として緑化を含めた修景整備を行います。



中の橋（浅野川）橋詰にある主計町緑水苑



大野庄用水沿いのポケットパークと
学校敷地に面した道路植樹帯



交差点ガーデン
（東山交差点）

【活用】地域特性に応じた緑のマネジメントの推進

(公園緑地の機能分担・再編)

①地域の実情を踏まえた公園緑地の機能分担・再編
(子育て、健康・運動、福祉、学び等)

②公園整備に関する制度及びあり方の見直し

<取組内容>

①	地域の実情を踏まえた公園緑地の機能分担・再編 (子育て、健康・運動、福祉、学び等)
	<p>〔新〕 地域とのワークショップを通じた公園緑地の機能分担・再編計画づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「まちなか」と「郊外部」においてモデル地域(校下・校区単位)を設定し、地域のまちづくりの課題解決にむけた既存の公園緑地の活用法を探るためのワークショップを通じて、公園緑地の機能分担や再編にむけた計画づくりに取り組みます。 ・公共公益施設の立地や周辺の自然環境等の地域特性を踏まえながら、子育てや健康づくり、園芸福祉(花壇づくり)、ボール遊びなど、地域にとって有益な機能分担と再編を検討し、併せて「公園施設長寿命化計画」との調整を行います。 <p>〔新〕 「緑のコミュニティパーク」整備事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園の機能性や快適性を高めるため、機能分担や再編にむけた計画に基づき、地元主体・行政応援型で地域住民の手づくりによる公園の再整備により、市民の様々な生活シーンの中でニーズに対応できる自由度の高い「ひろば」のような公園としての整備や再生に取り組みます。
②	公園整備に関する制度及びあり方の見直し
	<p>〔新〕 「金沢市開発指導基準」の見直しによる公園整備の誘導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間の開発行為に伴い整備される公園は、住宅が建てられる前に、計画協議によって整備される小規模なものが多く、利用の自由度が限定されているため、開発指導に係る公園設置基準に示す施設や緑化、管理等の細目について見直しを行います。 ・当該地域の緑のマネジメントへの位置づけも含め、有効に機能を発揮し、持続的かつ適切に維持管理できる緑のオープンスペースの創出を促進します。 <p>〔新〕 都市計画決定された公園のあり方の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画決定された一部の公園緑地は、社会情勢の変化や周辺の宅地化などにより、長期間経過した現在も事業着手されず、市民や関係者の私権に制限を課している状況が続いているため、市民や地域の意見を踏まえ、改めて今後の対応方針について見直しを行います(卯辰山公園、西部緑道 など)。

②

公園整備に関する制度及びあり方の見直し

【新】既存小公園のあり方の検討

- ・開発行為によって整備された後、施設の老朽化や樹木の生長が進み、管理が難しいと想定される既存の小公園や小緑地については、その利用や管理の実態を調査し、今後のあり方について検証するとともに、地域における公園緑地の機能分担や再編を踏まえ、改修等に取り組みます。



民間の開発行為によって
整備された小公園



地域の声を反映して再整備された街区公園
(横山町児童公園)

❖ 地域に親しまれ、使われる公園となるように… 公園緑地の機能分担・再編

地域の特性や実態にあった使い方ができるよう、
地域の皆さんとの話し合いによって見直します。

日常生活の様々な場面で
利用できる公園に



健康づくりをがんばろう！



みんなで
花を育てたいなあ…



子育てのために



【連携】地域特性に応じた緑のマネジメントの推進

(公園緑地の魅力発揮にむけた運営・管理)

①民間活力等を活かした運営・管理と魅力あるサービスの提供

②公園緑地の柔軟な活用と利便性向上にむけた仕組みづくり

<取組内容>

① 民間活力等を活かした運営・管理と魅力あるサービスの提供

〔新〕多様な主体との連携による魅力的なサービスの提供

- ・公園緑地が有する機能を十分に発揮するため、民間企業やNPO法人、大学等の多様な主体と連携し、公園を利用した健康体操教室や自然観察会の開催など、市民ニーズに対応したサービスの提供手法等を研究し、実践します。
- ・多くの利用者がある大規模な総合公園や近隣公園をはじめ、季節の花の名所や観光ルート上の公園緑地等においては、開花期や週末等のケータリングカー等の利用を想定した改修など、充実したサービス提供を促進します。

〔新〕Park・PFI制度等の活用

- ・大規模な公園やまちなかの公園等を対象として、民間活力の導入にむけたサウンディング調査を実施し、地域の活性化や賑わい創出に寄与できる公園の運営・管理のあり方検討とその仕組みづくりを進めます。
- ・ネーミングライツ（命名権）制度や公園施設に関する新たな寄附制度など、民間活力を活かした運営・管理制度を検討し、その導入に取り組みます。

〔新〕指定管理者制度の導入検討

- ・公園の利用者層の拡大にむけ、魅力的なイベント企画や運営、維持管理を視野に入れた指定管理者制度の導入を検討します。

②

公園緑地の柔軟な活用と利便性向上にむけた仕組みづくり

【新】 地域主体の緑のマネジメントの試行

- ・地域住民とのワークショップ形式で公園利用実態調査やカルテづくりを行うとともに、地域が主体となって作成したルールや運営・管理方法等を示した緑のまちづくり協定の締結を促進します。
- ・緑のマネジメントを進めるなかで、公園愛護制度や公園等里親制度を有効に活用していくため、地域の団体の意見や提案を取り入れながら各種助成制度の見直し、改善に取り組めます。

【新】 地域別「公園等運営管理協議会（仮称）」の設立にむけた検討

- ・地域が主体となって、良好なかたちで公園緑地を運営・管理する体制づくりにむけて、地域ごとに「公園等運営管理協議会（仮称）」を設立していくための支援内容について検討します。

【新】 公園の商業利用促進と利用料金の設定

- ・公園内でのケータリングカーによる販売のほか、映画やテレビドラマ、CMの撮影等の商業利用は、公園のPR効果や価値向上が期待できることから、関係団体や機関との協議等を通じて利用料金設定について検討し、さらなる公園利用を促進します。



様々な団体との連携による緑花フェスティバルの開催
（大乘寺丘陵公園）

【連携】緑化活動推進団体等の育成・支援

	①緑のまちづくりの担い手の育成
	②地域に根ざした緑化活動推進団体のネットワーク形成
	③緑化活動に係る支援・報奨制度の見直し・充実

<取組内容>

①	緑のまちづくりの担い手の育成
◎ 将来の担い手となるボランティアの育成	<ul style="list-style-type: none"> ・「かなざわ緑と花の会」や「緑を育て金沢を美しくする会」、「金沢ボランティア大学校」と連携し、緑化や花いっぱい運動等のボランティア活動に必要な知識と技術の習得にむけた研修や勉強会を開催するとともに、充実した講座及び学習プログラムを企画し、実施します。
②	地域に根ざした緑化活動推進団体のネットワーク形成
[新]	<p>緑化活動団体の交流会や活動発表会等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内で緑化活動に取り組む団体が一斉に集い、それぞれの活動内容の紹介や意見交換ができる交流会等を開催し、団体間の連携を深め、より地域に根ざした緑化活動への発展と活性化を促進します。 <p><主な緑化活動推進団体></p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園愛護団体、公園等里親団体 ・緑化協定、緑のまちづくり協定締結団体 ・ボランティア・サポート・プログラム活動団体 ・かなざわ緑と花の会 ・緑を育て金沢を美しくする会（花いっぱい運動団体）



かなざわ緑と花の活動員 花壇づくり研修

③

緑化活動に係る支援・報奨制度の見直し・充実

【新】（公財）金沢まちづくり財団や民間企業との連携

- ・「（公財）金沢まちづくり財団」における森の都金沢緑化基金の効果的な活用や事業者等との連携を視野に入れ、緑化活動団体に対する支援制度の充実について検討します。

◎ 「緑の少年団」の活動活性化

- ・小学校や子ども会等と連携し、「緑の少年団」活動の積極的な紹介を通じて団体登録を促進するとともに、団体に対する活動支援内容の検証や改善など、活動の活性化に努めます。

◎ ボランティア活動団体・リーダーに対する表彰制度の充実

- ・花いっぱい大賞や緑化美化功労者表彰、優良公園愛護団体表彰等の表彰制度について、広く活動団体やメンバーへの周知を徹底するとともに、優良公園愛護団体の選定については、ポイント制等のインセンティブを付与する手法について検討し、その実施にむけた取組を進めます。



公園等里親団体による除草清掃（卯辰山公園）



優良公園愛護団体表彰式（緑花フェスティバル会場）

【連携】各種イベント開催・情報の発信

①緑と花に関するイベントの充実

②緑に関する情報の効果的な発信

<取組内容>

① 緑と花に関するイベントの充実

◎ 「緑の相談広場」の充実

- ・講義内容やプログラム構成等について、アンケート調査による理解度や満足度の検証を行うとともに、樹木の維持管理方法や花の育成方法等の専門的な技術の習得、最新の話題が得られる講義内容となるよう、充実を図ります。

【新】タイアップイベント・講座の開催

- ・市民が気軽に緑や花に触れ、親しむことのできる機会を増やすため、農や食、アート体験など、多様な分野の関係団体との連携による緑花フェスティバル等のイベントや講座を開催します。

【新】緑の観察会等の開催

- ・市民の身近な緑の存在価値に対する理解を促進するため、関係団体やNPO法人等と連携し、地域の公園緑地や街路樹を対象として、植物の名前や特徴を学べる観察会、昆虫や野鳥等の生き物観察会を開催します。

【新】効果的な緑化イベントの実施（緑の相談広場等）

- ・次代を担う子どもたちや若年層向けの緑育や花育を目的として、造園や園芸関係の団体と連携し、効果のあるイベントや講座を開催します。



花と緑の出前講座

②

緑に関する情報の効果的な発信

◎ 多様な媒体を活用した情報発信

- ・ 広く市民へ緑のまちづくりを普及啓発するため、市の広報媒体だけでなく、SNSや民間情報誌など、多様な媒体を活用します。
- ・ 公園を活かした健康増進や園芸福祉等の観点から、健康まちづくりや福祉まちづくり分野と連携し、ウォーキングマップや各種パンフレットの作成等に取り組みます。

[新] 新技術を取り入れた情報発信による公園の利便性向上

- ・ 公園検索アプリや新しい情報共有ツール等を活用した公園の緑や施設等の情報発信について研究し、公園の利便性を高めます。

[新] 市民が求めるニーズに応える的確な情報発信

- ・ 市内各所の公園緑地における季節の開花情報や公園整備及び再整備の状況紹介等の旬の情報のほか、幼児向け遊具やトイレ、駐車場のある公園の紹介、街路樹の名前や特徴など、市民の様々なニーズに応じた情報を的確に発信し、市民の緑や花に対する理解を深め、緑のまちづくりに対する普及啓発を進めます。

[新] 公園の利用マナーや遊具の使い方についての情報発信

- ・ 公園では、一部の個人による身勝手な利用等により利用者間トラブルが発生する場合があるため、公園内での注意看板設置のみならずインターネットや町会連合会を通じた利用マナーの情報発信に取り組みます。
- ・ 公園遊具の誤った利用方法により発生する事故を未然に防止するため、遊具のあるすべての公園に設置している遊具の使い方看板に加え、インターネットのほか、幼稚園や保育所、こども園、小学校、町会等を通じた情報発信に取り組み、地域や家庭に対して、遊具の正しい利用方法の周知を徹底します。



かなざわ緑と花の活動員の協力による
小学校での樹木の名札付け

【連携】地域コミュニティとの連携強化

①多様な主体との連携による活動展開

②公園における交流の促進

<取組内容>

① 多様な主体との連携による活動展開

◎ 公園愛護制度の見直し・普及

- ・公園愛護制度は、町会等が主体となった維持管理を通して公園利用の促進と愛着心を育む制度であることから、ボランティアや造園関係の団体等と連携し、公園における樹木名札付けの実施や除草及び低木剪定の秘訣習得など、愛護活動の支援内容の改善や充実に努めます。
- ・地域コミュニティの結束力向上や除草及び清掃活動を通じた体力の維持向上など、公園愛護活動を通じて得られるメリットについて積極的に紹介し、普及に努めます。

◎ 公園等里親制度の見直し・団体登録の促進

- ・公園等里親制度は、特定の公園緑地や街路樹等をこよなく愛する人々や団体が中心となって、より多くの人に愛され、親しまれる場所となるように守り育てる仕組みであることから、地域社会の貢献に資する活動意義や制度内容について積極的にPRし、団体登録を促進します。
- ・企業の社会的責任（CSR：Corporate Social Responsibility）や、持続可能な開発目標（SDGs）に基づいた行政や事業者の行動指針等を踏まえ、事業者に対してメリットがある奨励制度や評価制度の導入等について検討します。

◎ 花いっぱい運動の発展促進（緑を育て金沢を美しくする会）

- ・花いっぱい運動は、まちを彩り生活環境を向上させるだけでなく、活動する人の心にもやすらぎを与えることから、市民公共花壇や商店街花壇、花と緑のまちなみモデル地区のほか、保育所や小中学校等への花苗配布を行い、運動を支援します。
- ・花苗は、種からも育てることができることから、市民協働で種から育てる花いっぱい運動について研究し、さらなる展開を目指します。

◎ ボランティア・サポート・プログラム（国事業との連携）の推進

- ・金沢駅～犀川大橋間の都心軸沿道で取り組んでいるボランティア・サポート・プログラムによるプランター飾花活動は、修景効果が高くまちの印象を高めていることから、今後も引き続き、国や沿道の事業者、商店街、住民と連携しながら活動を推進します。

① 多様な主体との連携による活動展開

◎ 沿道景観形成協議会との連携による緑化活動の実施（景観政策課）

- ・西インター及び東インター大通りや諸江通り等の沿道景観形成区域においては、沿道景観形成基準に基づいた民有地の緑化促進だけでなく、道路植樹帯への地被類の花苗植栽、秋の落ち葉清掃など、道路管理者や沿道の事業者、住民と連携しながら、魅力的で持続的な緑化活動を実施します。

② 公園における交流の促進

【新】公園の健康器具を活用した健康づくりの促進（健康政策課）

- ・地域ぐるみで健康づくりの機運を盛り上げるため、関係団体と連携しながら、地域の公園内にある健康器具を使った健康増進や運動機能向上のためのワークショップを開催し、公園を活用した健康仲間づくりや交流を促進します。

◎ 公園遊具の遊び方教室の開催（金沢まちづくり財団）

- ・遊具の正しい使い方や利用ルール、遊び方のマナー等をテーマとした親子参加型の教室を開催し、安全安心な遊具利用と子どもの運動機能の向上を促進します。



公園愛護団体による除草清掃
（野町もも公園）



沿道住民による花苗の植栽活動
（西インター大通り景観形成協議会）



公園遊具の遊び方教室（小立野児童公園）

歴史文化の緑（庭園・用水など）

【継承】地域のシンボルとなる緑の継承

①保存樹・樹林等の指定と良好な保全管理

②市民共有の財産としての緑の継承促進（庭園等）

<取組内容>

① 保存樹・樹林等の指定と良好な保全管理

◎ 保存樹・樹林等の適切な指定

- ・保存樹・樹林や景観樹・樹林の指定後、所有者と近隣住民の良好な関係が維持できず、適切に保全できなくなる事例も見られるため、指定対象の緑だけではなく、所有者や地域としての保全意識、周辺環境や継承に必要な生育環境等を総合的に審査した上で指定します。

◎ 管理奨励金や補助制度の適切な運用

- ・保存樹・樹林は、住宅密集地における焼け止まりや土砂災害の防止といった防災機能も有していることから、日常的な維持管理の奨励だけでなく、大雪や台風、落雷等による被害や病虫害による衰弱等に対する緊急処置や長命処置を適切に実施します。

◎ 保存樹・樹林カルテの作成と維持管理サポートの実施

- ・「かなざわ緑と花の会」の協力を得て、保存樹・樹林の状態や周辺環境の変化、緊急処置及び長命処置に係る補助事業の対応履歴等を整理したカルテを作成し、日頃の適切な維持管理に関する所有者や管理者からの相談受付のほか、樹木医派遣による詳細な診断の実施など、良好な保全にむけたサポートを行います。

◎ 維持管理方法の周知・徹底

- ・日常的な除草清掃や剪定、施肥の方法や異常の有無を確認するための樹木観察のポイント等を取りまとめた「維持管理の手引き」の配布等により、所有者や管理者による適切な維持管理を促進します。

②

市民共有の財産としての緑の継承促進（庭園等）

【新】貴重な緑資産としての文化財指定等による継承

- ・ 武家屋敷跡や寺社の庭園のほか、用水から水を引き入れる曲水庭園や旧街道の並木など、継承する価値の高い歴史文化を反映した緑については、引き続き丁寧な調査結果を踏まえ、文化財等の指定に基づき、適切な保全による継承を促進します。
- ・ 金澤町家の庭空間は小規模であっても、町家や茶室等の建築物とともに、日常生活や茶の湯文化と密接に関わりながら継承されてきた貴重な資産であるため、こうした隠れた歴史ある庭についても大学等と連携して調査を行い、「金澤の庭（仮称）」としての認証制度の創設、お庭公開や見学会といったイベント開催による市民等への周知など、継承促進にむけて有効な施策を研究し、具体的な取組を推進します。



長町武家屋敷跡の緑（長町景観地区）



寺島蔵人邸庭園



庭園内のドウダンツツジ治療

【活用】 地域の特徴的な緑の魅力の向上

①歴史的な趣と一体となった緑化空間の修景・整備

②庭園・緑地等の新たな利活用

③水と緑を活かした夜間景観の魅力向上

<取組内容>

① 歴史的な趣と一体となった緑化空間の修景・整備

◎ 金沢城公園・兼六園の整備促進

- ・金沢城公園においては、鼠多門・橋の復元整備のほか、歴史的文書等に基づく調査研究の進捗に併せ、二の丸御殿の復元可能性の検討など、引き続き、国史跡として歴史都市金沢の象徴となる金沢城公園の魅力向上にむけた整備を進めます。
- ・花見や紅葉の時期等における定期的なイベント開催や施設の改修及び修繕、植栽の計画的な更新など、適切な修景整備を行います。

◎ 外濠公園等の修景整備

- ・大手堀や白鳥路界隈の外濠公園、尾山神社門前緑地等は、金沢城公園や兼六園の整備事業と調整を図りながら、まちなかの歴史的な庭園や緑を巡る環境づくりなど、魅力的な利活用を視野に入れた改修や整備を行います。

[新] 卯辰山公園魅力向上事業に基づく改修・整備

- ・平成26年度に策定した「卯辰山公園開園100年魅力向上計画」に基づき、四百年の森や花菖蒲園周辺、望湖台など、公園内にある花の名所や眺望スポットのさらなる魅力向上にむけた拡張や改修を進めます。

◎ 本多町歴史文化ゾーンの整備

- ・本多の森公園における東京国立近代美術館工芸館の移転整備や周辺の公共施設の更新動向を意識し、斜面緑地と良好な関係性を有するまちなかの魅力ある緑として、ゾーン全体の回遊性向上に寄与する整備を進めます。

◎ 歴史的風致維持向上にむけた緑の維持・向上

- ・国の重要文化的景観選定区域や長町武家屋敷群跡の景観地区のほか、市独自条例に基づく保全用水区域、こまちなみ保存区域、寺社風景保全区域には、歴史的建造物の解体に伴い、失われた緑や維持管理が行き届かない緑も多くあるため、地域の歴史的風致の維持向上にむけた植樹等による緑化空間の創出や、庭園の再整備のための支援等のあり方について検討します。

②	庭園・緑地等の新たな利活用
	<p>〔新〕 庭園公開やオープンガーデン等による利活用促進（文化財保護課等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化財に指定されている庭園等については、季節限定の公開やイベントと連携したオープンガーデンを実施するとともに、市内で開催される国際学会等のアフターコンベンション会場として活用するなど、歴史文化を反映した趣ある緑の新たな利活用を促進します。 <p>◎ 伝統文化・季節行事等における利活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・茶会や花見、紅葉鑑賞など、伝統文化や季節の行事と併せての庭園や緑地の利用、文化施設におけるイベントとの連携による利活用等を進めます。
③	水と緑を活かした夜間景観の魅力向上
	<p>〔新〕 「水と緑のライトアップ」の実施（景観政策課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大手堀や白鳥路においては、樹木の生育や生物の生息環境への影響に配慮しながら、夜の水面に映る緑、屋外彫刻とせせらぎのある散策路など、水と緑を活かしたライトアップ環境を整備します。 <p>〔新〕 「四季の緑ライトアップ」の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花や緑の名所となっている総合公園やまちなかの緑地においては、四季折々の花や新緑、紅葉等をライトアップし、夜の魅力も楽しめる環境を整備します。 ・関係機関と調整しながら、ライトアップされた緑もルートに組み入れた周遊バスの運行など、夜間の緑に触れるアクセス環境の向上に取り組みます。 <p>＜ライトアップ対象となる緑のイメージ＞</p> <p>大乗寺丘陵公園のサクラ、ツツジ、アジサイ 卯辰山公園のサクラ、ハナショウブ、アジサイ、モミジ 彦三緑地のツツジ 本多公園のウメ など</p> <p>◎ 「白鳥路ホテル観賞の夕べ」の実施（環境政策課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・白鳥路においては、引き続き市民ボランティア団体等と連携しながら特定期間の照明灯の減灯など、まちなかにおける貴重なホテルの生息と観賞の場としての環境を確保します。

【連携】市民協働による保全活動の促進

	①保存樹・樹林等の価値の認識向上
	②市民協働による歴史ある緑や用水の維持管理活動の促進
	③歴史的なまちなみに彩りを加える園芸活動の促進

<取組内容>

①	保存樹・樹林等の価値の認識向上
<p>〔新〕 保存樹・樹林ガイドマップ等の作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民に広く保存樹・樹林の存在と価値を再認識してもらうため、「保存樹・樹林ガイドマップ」を作成します。 ・市外から訪れる観光客等に建築物だけでなく、歴史ある緑を含めた金沢の歴史的な趣の奥深さを知ってもらうため、関係団体等と連携協力し、観光散策ガイドマップ等に保存樹・樹林等の情報を掲載するなど、新たな情報発信に取り組みます。 <p>〔新〕 保存樹・樹林等を巡るツアー・見学会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森の都金沢の歴史ある緑を体感してもらうため、まちなかの散策ルート近くにある保存樹・樹林等を巡るツアーや市民向け見学会を実施します。 	
②	市民協働による歴史ある緑や用水の維持管理活動の促進
<p>◎ 市民協働による活動の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化財指定を受けている庭園や保存樹・樹林等の歴史ある緑については、関係団体や大学等と引き続き連携協力しながら、除草や清掃活動、庭園内の池の浚せつなど、市民協働による活動を実施します。（歴史都市推進課） ・惣構をはじめとする用水等については、生産組合等の管理者のほか、地域のコミュニティとの連携協力によって清掃活動を実施するなど、まちに潤いを与える水と緑の適切かつ良好な維持管理を促進します。（内水整備課） <p>◎ 維持管理活動の普及支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の歴史ある緑に対する愛着を育み、市民協働によって維持管理を持続していくための普及活動への支援を検討します。 	

③ 歴史的なまちなみに彩りを加える園芸活動の促進

◎ 地先園芸空間の創出促進

- ・歴史的なまちなみが残る重要文化的景観選定区域内においては、地域住民が主体となって町家の軒先や用水、惣構沿いに設置管理している盆栽やプランターなど、彩りある園芸空間の創出を促進します。



鞍月用水のボランティア清掃活動



金澤町家の地先園芸空間



ボランティアによる池の清掃
(千田家庭園：長町)

地形の緑（斜面緑地・河川など）

【継承】 特色ある地形の緑の継承

	①斜面緑地や丘陵地等の緑の継承
	②河川の緑の保全
	③海岸や河北潟周辺の緑の継承
	④農地・森林の多面的機能の維持

<取組内容>

①	斜面緑地や丘陵地等の緑の継承
◎ 地区・区域指定や条例に基づく保全・継承	<ul style="list-style-type: none"> ・ 里山から市街地へと連続して存在する斜面緑地や丘陵地の緑は、豊かな生物多様性を支える重要な緑であることから、風致地区や特別緑地保全地区の指定、斜面緑地保全条例に基づく適正な維持管理等によって、良好なかたちで保全、継承します。 (景観政策課、森林再生課) ・ 斜面緑地の一部は、急傾斜地崩壊危険区域に指定されているため、周辺の自然環境との調和に配慮した土砂災害の防止対策に努め、斜面緑地としての緑の連続性を保全、継承します。 (道路建設課がけ地対策室、緑と花の課)
◎ 許可・事前届出制度等の的確な運用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 風致地区や斜面緑地保全区域における行為の許可申請書、事前届出書については、保全内容に係る精査や相談、協議など、適切な対応を行うとともに、必要に応じて金沢市景観審議会斜面緑地保全部会の審議に基づく指導助言を行い、的確に運用します。
◎ 竹林の拡大防止（緑と花の課、森林再生課）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 斜面緑地の一部区域では孟宗竹林が拡大し、緑の多面的な機能が発揮できていない状況が確認されているため、公有地だけでなく民有林を対象とした竹林の伐採や伐採後の郷土種樹木の植樹に取り組みます。

①	斜面緑地や丘陵地等の緑の継承
<p>◎ 松くい虫対策の実施（緑と花の課、森林再生課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卯辰山公園内や野田山墓地内等のアカマツに対する松くい虫被害対策として、薬剤樹幹注入による被害の未然防止、被害木の迅速な除去等の対策を実施します。 <p>◎ 支援制度の周知・活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・斜面緑地保全区域における巨木適正管理事業や保全団体活動支援事業、高木緑化事業等の支援制度を周知徹底し、積極的な活用を促進します。 	
②	河川の緑の保全
<p>◎ 犀川・浅野川堤防沿いの緑の保全・維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・犀川や浅野川の堤防沿いのサクラやマツの並木等は、一部、巨木化や老朽化が進んでいることから、県や市の河川管理者及び道路管理者と連携し、持続可能な維持管理の方針や更新計画の策定等により、適切に保全、継承します。 <p>[新] 川筋に面した民有地の緑の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・良好な川筋景観には、堤防の緑だけではなく川筋に面した民有地の緑も不可欠であることから、風致地区の許可基準や川筋景観保全基準等に基づき、民有地内の緑の保全を促進します。 	
③	海岸や河北潟周辺の緑の継承
<p>◎ 海岸保安林（防風林）の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海岸保安林は、森林病虫害の被害により、一部、防風や防砂、美しい景観形成機能が損なわれているため、引き続き、薬剤樹幹注入等のマツ枯れ対策を進めます。 <p>◎ こなん水辺公園の管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こなん水辺公園は、野鳥飛来地や水生動植物等の生息・生育空間として、また、河北潟周辺の原風景が感じられる緑として貴重な存在であることから、引き続き、農薬を使用しない管理方法を用いながら、関係団体やNPO法人とともに適切な維持管理に取り組めます。 	
④	農地・森林の多面的機能の維持
<p>◎ 農地の保全（農業基盤整備課・農業水産振興課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農作業の効率化及び省力化を図るための圃場整備や農業用施設の適切な維持管理等により、農地の保全を図り、多面的な機能を維持します。 <p>◎ 計画的な森林整備の推進（森林再生課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林が有する多面的機能の維持発揮にむけて、市営造林だけではなく私有林も含めた計画的な森林整備を推進します。 	

【活用】魅せる緑・癒しの緑の創出・利活用

①地形を活かした魅せる緑の創出

②自然が広がる癒しの緑の利活用

<取組内容>

①	地形を活かした魅せる緑の創出
<p>〔新〕眺望景観に配慮した緑の魅力向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卯辰山公園は、市街地の背景として、兼六園からの眺望対象となることから、修景効果を高めるサクラやモミジの植樹、郷土種樹木の植栽など、新たな百年先を見据えた森づくり事業の推進により、四季折々の美しさを魅せる緑を創出します。 <p>〔新〕川筋景観としての緑の魅力向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市の景観を特徴づける川筋景観のさらなる魅力向上にむけて、犀川や浅野川の堤防敷を利用してサクラの植樹を行うとともに、河川に面した民有地の緑化の促進も併せ、川筋の魅せる緑を創出します。 	
②	自然が広がる癒しの緑の利活用
<p>◎ 丘陵地を活かした眺望スポット・散策路の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丘陵地には、その地形と豊かな自然環境を活かした卯辰山公園や大乘寺丘陵公園、高尾城址、四十万見はらし台といった眺望スポットのほか、南部丘陵歴史夢街道（散策路）など、身近な自然に親しみながら憩うことができる場が整備されていることから、広く市民や観光客に周知し、積極的な利活用を促進します。 <p>◎ 河川を活かしたレクリエーション空間としての利活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・犀川や浅野川をはじめとする河川沿いは、ウォーキングやサイクリング、お花見、花火大会等の様々な利用に対応した緑のオープンスペースが整備されていることから、引き続き、快適な利用環境を維持しながら、市民の多様な生活シーンの中での利活用を促進します。 <p>◎ 海岸の緑を活かした憩いの場の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海岸沿いには、健民海浜公園をはじめ、金石・大野やすらぎの林、専光寺ふれあいの森、安原海岸ふれあいの森等が整備されていることから、多様なレクリエーションニーズに対応した利用環境を維持しながら、その利活用を促進します。 <p>（プール、サイクリングロード、パークゴルフ、マレットゴルフ、ソフトボール など）</p>	

②

自然が広がる癒しの緑の利活用

◎ 農地の有効活用（農業基盤整備課、農業水産振興課）

- ・農地は市民にとって、教育の場として、また、防災・減災面等の機能や効果も有していることから、集約都市形成を進めていく中で、市民農園や学校農園としての活用等を推進します。



兼六園からみた卯辰山の眺望



紅葉の浅野川河川敷（浅野川大橋付近）



金石・大野やすらぎの林 グラウンドゴルフ場

【連携】 自然や緑に触れ学ぶ機会の充実と保全活動の促進

① 自然や緑を体験・学習する機会づくり

② 多様な主体と連携した農林地保全活動の展開

<取組内容>

① 自然や緑を体験・学習する機会づくり

◎ 自然や緑を体験する機会の創出

- ・ 河川や海岸、河北潟、斜面緑地、農林地を対象として、各分野の学識経験者や専門家、地域団体等と連携しながら、広く市民が自然や緑を体験できる機会を創出します。

【新】 教育機関との連携による「緑育」の推進

- ・ 学校等の教育機関や関係団体等と連携し、地形が生み出す豊かな自然に触れ、学び、考える野外学習や自然観察教室など、子どもたちの「緑育」の機会を創出します。

② 多様な主体と連携した農林地保全活動の展開

◎ 民有林整備事業の推進（森林再生課）

- ・ 市と地域との間で「ふるさとの森づくり協定」を締結するほか、市民や企業との協働による森づくり活動を推進し、民有林の再生に努めます。

◎ 地域ぐるみによる農地の保全（農業水産振興課）

- ・ 近隣の複数集落が連携した農地の保全活動や生物多様性の保全を図るための地域活動を促進し、農地の多面的な機能の保全に努めます。



マイりんごサポーターによる収穫体験
(額谷ふれあい公園)

5. 計画の目標

評価指標		現状 (2017 年)	目標 (2028 年)
全体指標	●「公園・緑地の整備状況」に対する満足度	42.1%	50%
	●「自然・緑の豊かさ」に対する満足度	48.0%	50%
	●定点観測による緑の重層性の評価 ・本市の特徴である「地形の緑」「歴史文化の緑」「都市の緑」が調和して重層性をなしている主要地点を設定し、それぞれの地点からみた“緑の質”が良好に保全されているか、向上しているかどうかを検証していきます。(設定から概ね5年後の評価)		維持向上
	(関連) 屋上・壁面緑化助成活用件数	平均:2件/年 (2000~2017年)	増加
継承	●地域制緑地及び施設緑地の緑化面積が維持され、豊かな緑が維持されています。	24,512 ha (2018 年)	維持
	(関連) 施設緑地(都市公園、小公園等、未告示公園)面積	623 ha (2018 年)	
	(関連) 地域制緑地面積	23,889 ha (2018 年)	
	●「保存樹・樹林ガイドマップ」が作成され、保存樹・樹林を巡るツアー・見学会が開催されるなど、歴史文化の緑に対する認知度を高める取組が行われています。		
活用	●公園緑地における地域行事等が増え、地域コミュニティ活性化に寄与する公園の利活用が進んでいます。		
	(関連) 公園内行為使用申請件数	1,135 件	件数増加 & 行為(利用目的)項目数の増加
	(関連) 公園内行為使用申請における行為項目数	22 項目	
	●緑化重点地区における「市民緑地」が認定され、公園を補完する身近な緑としての活用が進んでいます。		
	●Park・PFI 制度を活用した公園施設が整備され、公民連携による公園の新たな魅力創出と市民サービスの提供が行われています。		

※現状、目標の基準年と異なる場合は数値に対応する年を記載しています。

第3章 計画の基本理念と施策の展開

評価指標		現状 (2017 年)	目標 (2028 年)
連携	●地域（校下・校区）が主体となった緑のマネジメント計画が策定され、市民ニーズを踏まえた公園のリニューアル、運営・管理が進んでいます。		
	（関連）計画策定地域数	—	2地域/年
	（関連）地域が主体となったリニューアル公園数	—	2公園/年
	●公園愛護団体・公園等里親団体を対象とした意見交換・活動紹介による交流会が開催され、公園の効果的な運営・管理にむけて活性化しています。	403 団体	交流会の開催 による公園の 効果的な 運営・管理
	（関連）公園愛護団体数	360 団体	
	（関連）公園等里親団体数	43 団体	
	●公園の効果的な運営・管理を支援するための助成制度が見直し・創設され、地域に根ざした活用が進んでいます。		
	●緑化美化指導員・推進員（緑美会）や緑と花の活動員（かなざわ緑と花の会）合同のボランティア研修会が開催され、緑と花のまちづくり活動の地域展開が進んでいます。		
	（関連）緑美会研修会	—	合同研修会
	（関連）かなざわ緑と花の会研修会	1回/年	1～2回/年
	●様々な情報媒体を活用し、緑や花に関する魅力ある情報が発信され、活用されています。		
	●多様な主体が関わる「公園等運営管理協議会（仮称）」が地域で発足され、公園内で新たなアクティビティ（活動）が展開されています。		
	（関連）地域別「公園等運営管理協議会（仮称）」の発足	—	2団体/年

6. 施策の体系

